

WBC WG活動報告

2015年3月25日

WBC WG

鷺山、鶴谷、増穂、伊藤(聖)、松下、小友(201412退会)

WBCとは

- WBCはBCの実効性を高める研究の意
W=Workable 「実効性」の意 ⇒ WBC
- メンバー
座長：鷺山能雄
メンバー：鶴谷雅之、伊藤聖子、増穂稔
松下浩樹、小友修(2014年12月退会) 6人
- 活動：原則 1回/月 19:00～20:30
- 最新の情報やBCの動向を「時々の特ピックス」として前半30分程度意見交換し、後半60分は本題の「BCの実効性を高める」ために考えるべき事や、やるべき事などをざっくばらんに語る事を主眼に運営する

WBC(Workable B C= BCの実効性を高める研究)

回	月日	議 題
1	2014/4/24	WG名称等、運営について
2	5/22	①BCMの必要性を感じないTopに如何にBCMを理解させるか ②地区防災計画について
3	6/24	①天井落下防止対策について ②『耐震改修のすすめ』
4	8/5	①仙川保育園・緑が丘保育園 BCP(防災)訓練ビデオ観賞 ②小規模施設のBCP策定について
5	9/17	・富士通総研 伊藤毅講師の訓練ビデオ学習 意見交換
6	10/23	①ISO22301「BC策定対象範囲」について ②ISO22301で言う「リスク選好」とは ③「天理教災害救援ひのきしん隊」について
7	11/18	①エボラ出血熱対策について ②「高病原性新型インフルエンザ」BCPは対策が異なる
8	12/17	①鳥及び新型インフルエンザ海外直近情報集 ②「東南海地震」次はいつか？新聞記事について
9	2015/1/30	①システム復旧(DRP) ②儲かるBCP、③BCPの必要性訴求のためのチェックリスト
10	2/19	①テロ対応BCPについて、②3月発表内容について
11	3/20	①3/25発表内容について ②2015年度のとりくみについて

反省と課題

◆ 良かった事

- 毎回テーマが変わることで、新鮮な議論ができた
- 色々な観点でBCPを視る事の大事さが分かった
- 小人数のため、脱線することなく真面目に議論ができた

◆ 反省点

- トピックスについて意見を出し合う事は非常に参考になって良かったが、30分では収まらず時間不足でほとんど本題について議論できなく、中途半端に終わった
- 一年を通して頑張った成果が出たという達成感に欠けた

◆ 今後の課題

- 研究のテーマをしっかりと一つに絞るべきか？
- 色々なテーマで議論しながら時間を掛けて成果に結びつけるべきか？ That's the Question!

2015年度の取組み(案)

WG名称: WBC-WG (継続)

テーマ(案): ①BCPは経営そのもの?

②地域連携含むDCP(地域継続計画)の考察

③訓練

④その他

(一年を数か月に分けて2~3のテーマを研究すると言うやり方も検討する、また成果が形に残せるようにする。またWG内だけの研究に留まらず、外部専門家等との交流や、勉強会でのショートプレゼン等を通して幅広いノウハウを吸収しながら研究を深める事も模索していく方向で運営する)

メンバー: 鷺山、鶴谷、増穂、伊藤(聖)、松下(継続)

新規募集: 一緒に議論できる仲間大歓迎

活動: 第4 木曜日 18:30~20:30 (4月は第5木曜日/30日)